

日本社会福祉学会事務局から

◆ 今年度、代議員選挙と役員選挙が実施されます

現在の第2期代議員の方々の任期が、2014年5月の定時社員総会をもって終了となるため、今年度内に第3期代議員の方々を選ぶ選挙を実施することになりました。9月上旬には選挙管理委員会が発足し、選挙スケジュールを確定した後、会員の皆様方には代議員選挙実施のご案内をお送りいたします。

また、5月に開催された定時社員総会において、定款第21条および関連規程・規則の改正が承認され、新たな役員は定時社員総会で選出されることになりました。そのため、代議員選挙終了後は、次期代議員予定者による役員候補者選挙も今年度内に実施されることになりました。

会員の皆様にはご協力いただきますようお願いいたします。

◆ 日本社会福祉学会 学会賞（2013年対象）の推薦について

学会賞（学術賞、奨励賞）は、顕著な研究業績をあげた会員の顕彰及び若手研究者の研究奨励を行うことによって、社会福祉研究の一層の発展に資することを目的としたものです。

来年度の学会賞選考に向けて、本学会会員を対象に、2013年1月～12月に公刊された研究業績の推薦をお願いいたします。推薦対象の「奨励賞」については、単著書部門と論文部門（いずれも共著可）の2部門を設けています。

12月初めに「社会福祉学」を郵送する際に「日本社会福祉学会学会賞（2013年対象）の推薦について」の依頼文と「学会賞設置要綱」（推薦書添付）を同封いたしますので、推薦書により学会事務局宛にご推薦ください。自薦他薦をお待ちしています。（締切：2014年1月末）

◆ 年会費未納者の方へ：11月下旬頃、会費の再請求をいたします

4月中旬に2013年度の会費請求をいたしました。まだ、会費をお納めいただけていない方々に対して、第2回目の会費請求を行う予定です。

会費未納の方は、至急、お納めいただくようお願いいたします。

編集後記

今年の大会は、北海道の北星学園大学でお世話になります。先日、たまたま北海道に訪れ、その過ごしやすさやかさに、そして穏やかななかに力強い風土と気質に触れさせていただきました。地域によって異なる固有性と地域を問わず共通する普遍性が、社会福祉問題にも対応方法にも当然ですが存在することを改めて感じました。多くの人が学会に訪れることで、内容はさることながら、その地を感じる機会となるでしょう。

クローズアップ・制度改革も4回目を無事終えることができました。大変お忙しい中、原稿を寄せてくださった湯澤先生に感謝いたします。生活困窮者支援、今まさに法定化されようとしています。そこには子どもも視野に入っているものの、大人中心に検討が繰り返されています。しかし経済格差が、子どもたちの意識やコミュニケーションの格差を生み、困窮した生活が繰り返され、選択肢が狭められていく、未来を担う子どもたちの問題も視野にしっかり議論を重ねる必要を感じます。増加の一途をた

どる児童虐待、非行問題、文科省管轄での法定化が進んでいるいじめ問題、さまざまところに波及してしまっています。

最後に、長年、日本社会福祉学会を支えてくださった事務局の形が変わろうとしています。その選定作業の報告とともに、現時点での感謝の意を心から告げたいと思います。

山野 則子（大阪府立大学）